



【学校教育目標】 日本一 学びあう学校

南風 ~ MINAMI KAZE ~

高知市立南海中学校 学校便り No. 6

令和5年4月12日(水) 通算2152号

高知市長浜 5235 Tel.088-842-3291

待ちに待った中学生活

74名の新生を迎えて190名でスタート

新入生74名を迎え、令和5年度がスタートしました。新入生にとって待望の中学校生活です。190名のなかまで、授業や部活動、友達づくりに全力で頑張りたいと思います。



入学式(4月7日)

始業式(4月7日)

対面式(4月8日)

教科書配付(4月8日)

教員の働き方と保護者との関係

先生が笑顔で生徒に接することができるのが何より

現在、学校における業務が複雑化・多様化しており、日本全国の学校で、日々の業務により教員の疲弊を招くような状況となっています。学校が極めて過酷な職場環境であるということは、各種の調査や慢性的な教員不足や教員採用試験の倍率低下により明らかです。

今後、本当に教員志望者がいなくなったら、学校できちんと授業を受けられない状況にもなりかねません。これでは、本来保護者が望む教育とはかけ離れてしまいます。保護者や社会が子育てに関する責任と役割を自覚し、みんなで支えていかないと、これからの日本の教育は成り立たなくなってしまいます。

そのためには、保護者と教員が『**対等な立場・良好な関係性**』であることが大切です。教員の若年化に対して保護者の年齢層は上がっていますから、保護者も何かと教員の言動が目につくこともある



と思います。しかし、本来、学校は『サービス業』ではないし、保護者も学校の『お客様』ではありません。子どもを教育するうえでは、教員はその権利と責任を持つ『**保護者のよきパートナー**』となるべきと考えています。

一方で、そもそも教員の仕事のあり方を見直し、勤務時間と仕事の総量を減らさなければ根本解決にはなりません。先生が笑顔で生徒に接することが、何よりの質の高い教育となるからです。

南海中学校では、このような状況の中で、次のような観点に立ち、教職員が丁寧にきめ細かに生徒と向き合う教育を進めていくことを第一としながら、合わせて教職員一人ひとりが心身ともに健康で、持てる力を十分に発揮できる環境づくりを推進していきたいと考えています。

- 教員が生徒に向き合う時間を確保する → 生徒との対話を大切にする
- 教員が授業準備にける時間を確保する → 授業の質を上げる



令和元年度に高知市教育委員会において「高知市立学校教職員の働き方改革プラン」が策定され、教職員の働き方改革に関する取組を実施しています。これを受けて、南海中学校でも次のような具体的な取組を行います。

電話対応 (南海中独自)	平日の電話対応は、教職員が残っている場合、原則 18時30分までとします。また、休日は、原則日中及び夜間とも電話対応を行いません。この時間帯は自動音声による対応とさせていただきます。また、定時退校日の電話対応は、勤務時間終了の17時ごろまでとします。 なお、学校から保護者の方への電話の着信があった場合は、18時30分までなら折り返し学校にご連絡くださると助かります。どうしてもその日のうちに保護者に伝える必要があるときは、再度、学校から電話連絡します。 
定時退校日 (高知市統一)	南海中学校の教職員の勤務時間は、8:15~16:45となっています。勤務時間の終了と同時に教職員が完全に勤務を終える「定時退校日」を毎週水曜日に設定します。なお、この日は部活動も行いません。
学校閉庁日 (高知市統一)	夏季休業中の学校閉庁期間を設定します。8月9日(水)~15日(火)の平日4日間、冬季休業中の12月28日(木)・1月4日(木)を閉庁し、勤務を行わない日とします。部活動も対外試合等の例外を除いて、全面的に活動を行いません。この期間は、原則として教職員が不在となりますので、この期間内に事故や災害等、学校への緊急の連絡が必要となった場合は、高知市教育委員会学校教育課(088-823-9479)までお願いします。

